

新しいジフィーセブンシリーズ

ジフィーセブンC

イチゴの苗取りに向く「ジフィーセブンC」とは?

- ジフィーシリーズのニューフェイス
- 良質なココピート100%を圧縮して固化し、不織布(PLA:生分解性プラスチック)で包んだ培土
- ▶ココピートでできているので水はけ良好
- 水をかけるだけで3~5倍に復元する(吸水後:直径約50mm、高さ約60mm)

入数	1c/s 560個入り
肥料分(mg/L)	N:133、P:22、K:4
pH	5.0-6.5



「ジフィーセブンC」を使用すると?

- 発根力向上、特に縦の根がよく発達し根鉢が構成されにくい
 - ▶定植作業も崩れず簡単
- トレー管理でコンパクトに育苗でき、移動も楽々
 - ▶苗の移動が容易なので高冷地移動や急な天候変化にも対応可能
- 夜冷育苗も省スペースで多くの苗管理が可能
- ポット苗の土入れ作業が不要なため、作業効率向上
- ポット苗より輸送量増加(高冷地育苗)
- 圧縮ピートであるため用土に比べて保管場所も省スペース



「ジフィーセブンC」の使用例

①「ジフィーセブンC」を32穴セルトレーに充填

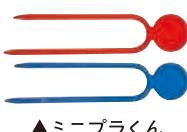
*トレーには穴開き規格もあります。 *トレーは繰り返し使用可能です。
*トレーサイズ:28×54cm、直径5.5×深さ5.4cm、土容量110ml

②給水

▶やや温かい水であれば吸水が早く、移植作業が容易

③ランナー止めで苗を固定する

▶先の尖ったピンが容易



*ココピートは経年化すると復元力が衰えてくることがあります(品質には問題ありません)。お早めにご使用ください。

受け苗

「ジフィーセブンC」の使用例



受け苗する位置にトレーを並べ、ランナーを受ける位置の穴に吸水済みの「ジフィーセブンC」を置く。クリップで苗も固定し発根を待つ



発根を確認し生育が進めば
親から切り離す



トレーにまとめる



Point ポイント

トレー管理で 省スペース化&移動が容易に

急な天候変化の時もすぐ移動でき、夜冷育苗でも多くの苗が一度に処理可能

挿し苗

「ジフィーセブンC」の使用例

*海外事例



ランナーを伸ばし、必要な苗数
(第2-3子苗・)を確保する



苗を切り離し、冷蔵貯蔵する



人員を確保してスケジュールを
立てると、効率よく挿し芽作業
を行える
(※「ジフィーセブンC」を別の容器で吸水
させてからトレーに並べると容易)



お問い合わせ先

株式会社 サカタのタネ ソリューション統括部

〒224-0041 横浜市都筑区仲町台2-7-1

TEL 045-945-8806 FAX 045-945-8807

ジフィーセブンCを使用したイチゴの栽培事例

ジフィー
セブンC
とは？

- 水で膨らませて使う
育苗資材
- 根鉢ができにくく、
苗の根の伸長・活着を早める



受け苗

長崎県/2020年8月撮影



「ジフィーセブンC」は根鉢ができにくい

挿し苗

上:福岡県/2020年8月撮影、下:愛知県/2020年10月撮影



「ジフィーセブンC」は根量が多く、縦根が伸長

ジフィーセブンC苗定植後1週目

愛知県/2020年10月撮影



剥き抜くと…



ジフィーセブンC定植後1ヶ月

栃木県/2021年10月撮影



従来の育苗に比べ定植後の生育停滞を緩和し、がっちりした苗を形成

苗の生育の差

栃木県/2021年10月撮影



根がよく張り、根量が多い

クラウンの差

栃木県/2021年10月撮影



より大きいクラウンを形成

お問い合わせ先

株式会社 サカタのタネ ソリューション統括部

〒224-0041 横浜市都筑区仲町台2-7-1

TEL 045-945-8806 FAX 045-945-8807